



NEWS (PRESS) RELEASE

平成30年5月25日

志摩市教育委員会事務局 志摩市学校給食センター

タ イ ト ル	「志摩のふるさと給食」の実施及び生産者との交流会
概 要	志摩市教育委員会は、学校における食育を推進していく上で重要な役割を担っている学校給食において、子どもの望ましい食習慣の形成や食に関する理解促進のため、学校給食の充実を図るとともに、学校給食が「生きた教材」としてさらに活用されるよう実践に取り組んでいます。 その一環として、食材の豊富な志摩地域の地場産物を学校給食に積極的に取り入れ、学校給食を通して「食育」の推進を図るために、本年度より、毎月1回、志摩の特産品の魚や海藻類等を使った献立の、《志摩産給食の日》を実施します。三重県が推奨しています毎月第3日曜を挟んだ前後1週間の中での、「みえ地物一番給食の日」に合わせ、基本的に第3水曜日を基準として実施します。また、従来のふるさと給食は、志摩産給食の日の一つとして、志摩産はもとより三重県産の食材も積極的に使用しながら、従来通りの6月、11月、1月に実施いたします。 6月19日のふるさと給食では東海小学校6年生と、使用食材「めひび（わかめ）」の生産者（志島地区の海女さん）及び加工業者（カネウフーズ㈱）との交流会を予定しています。交流会では、海女さんよりワカメの漁獲の方法や漁獲具のお話を、加工業者さんからは、わかめからめひびへの加工方法、カットワカメ等について説明をいただきます。また、乾燥めひびの試食なども行う予定です。その後、生産者を交え生徒は給食を食べます。 献立：麦ごはん、牛乳、さばの塩焼き、ごまドレッシングあえ、めひび汁 （地場産物：めひび）
開 催 日	平成30年6月19日（火）
開 催 時 間	交流会は11時30分頃からを予定。12時15分頃より給食。
開 催 場 所	交流会は東海小学校 多目的室 6年生 56名 ふるさと給食の喫食は市立全小学校（7校）、全中学校（6校）
そ の 他	取材をされます場合は、事前に下記までお問い合わせくださいますようお願いいたします。
お 問 合 せ 先	志摩市教育委員会事務局 教育総務課 志摩市学校給食センター 担当 北村・石神 TEL：0599-43-4735 FAX：0599-43-5541 e-mail：ky-gakkokyushoku@city.shima.lg.jp



住む人支え 来る人迎える 豊かな里と海のまち